

月10日、グラントオープンしました。ピザや串カツなどの飲食店25店が入店し賑わっています。



▲開業セレモニーで杉村さんと店長等のテープカット（北海道新聞）

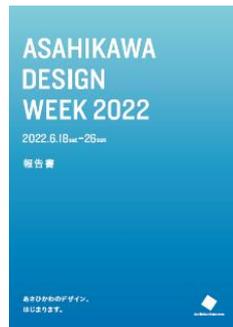
「あさひかわデザイン

ウィーク 2022」

「あさひかわデザインウィーク（ADW）」は、道北の広域で開催されるデザイン祭の祭典です。今年は6月18日から9日間にあわせた、幅広い産業分野や学校などの関係団体によるシンポジウムや体験型イベント、近隣の自治体による関連行事などが行われました。

旭川家具を常設展示する「旭川デザインセンター」と、中心商店街の買物公園が主会場となりました。コ

ロナ禍で直近2年はほぼオンラインでした。19年に旭川市がユネスコ創造都市ネットワークのデザイン分野で認定されて以来、初めて青空の下に集い、参加者（のべ8万3千人）は、緑あふれるあさひかわの時空で五感を澄まし、学んで、楽しみました。



▲ ADW2022 報告書

旭川出身者の活躍

北口榛花選手

刮目すべきは、やり投げの北口榛花選手の活躍でした。6月19日パリのダイヤ



▲ 銅メダルを首にかけ笑顔の北口選手 写真提供：日本航空

モンドリーグで日本人初の優勝や9月スイスの陸上の世界最高峰のダイヤモンドリーグのファイナルで日本勢として初の3位表彰台という快挙を果たしました。10月の栃木国体では、65・68mで優勝しました。

旭大高の活躍

旭大高は、7月24日スタルヒン球場で旭川東を下し3年ぶり10度目の甲子園に進出しました。第1戦8月10日では強豪大阪桐蔭と互角の戦いを展開し惜しくも1勝は逃したものの優勝候補チームをヒヤリとさせました。

橋田壽賀子賞

本年4月、「阿佐ヶ谷姉妹のほほんふたり暮らし」NHK、「エアガール」テレビ朝日、「日本沈没」希望の人」TBSなど第一線で活躍する旭川出身の脚本家 橋本裕志さんが、昨年の山本むつみさんに続き橋田賞を受賞しました。

若き作曲家 田島さん

旭川出身の若き作曲家

田島佑一さん（22歳）は、旭川東高在学中に第85回NHK全国学校音楽コンクールに出場し学生指揮と学生伴奏で全国銅賞を受賞しました。

卒業後は上京し昨年5月に道出身の学生を中心に混声合唱団「chorusium」を結成し活動しています。8月に第33回朝日作曲賞に輝き、9月23日には東京都・朝日新聞主催の都合唱コンクールで銅賞を受賞しました。

ベテランも！

中学の時から旭川を離れ、木谷道場に入門、現在の確固たる地位を築きあげた囲碁棋士（名誉名人）の小林光一さん（70歳）の半生が朝日新聞のコラム「人生の贈りもの」で6月から14回にわたり連載されました。



▲ 囲碁扇子 小林光一（天道）（日本棋院）

☆左は東京旭川会のSNSのQRコードです。携帯電話、パソコンでお試しく下さい。



LINE 公式アカウント
お友だち登録をお願いします。
<https://lin.ee/5vAoJSU>



facebook
<https://www.facebook.com/profile.php?id=100055751283910>



PR 動画
<https://youtu.be/1aOU29mNSw>



ホームページ
<https://www.asahikawa-kai-tokyo.jp/index.html>